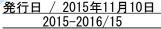
奈良大宮ロータリークラブ

District 2650 Club Weekly Bulletin Rotary

立:昭和54年1月23日

■創 立:昭和194年1月23日 ■例 会:毎週火曜日17:30 ■事務所:奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F 電話 0742-33-8583/FAX 0742-33-8600 ■例会場:奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代) ■会 長:中村信清 ■副会長:多田実 幹事:高野治





hp:http://naraomiya-rc.jp E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2015-16年度当クラブテーマ

『和と飛躍』

国際ロータリー第2650地区 ガバナー 中澤 忠嗣

「クラブに「個性」と 「憧れ」を!」



四つのテスト

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか



本日のお客様

- ・斉藤 正彦 様 (RID2590 地区クラブ奉仕委員長/川崎西RC)
- · 斉藤千惠美 様 (斉藤正彦様

指名委員会の開催の通告

Club of NaraOomiya

(会長)

ただ今より、【奈良大宮ロータリークラブ細則第3条第1節】に基づ き、指名委員会の開催に関する例会の議長を務めます。

本日の会員総数は72名。本日の出席者数は56名ですので、【奈良大 宮ロータリークラブ細則第5条「会合」、第4節「定足数」】の規定 による3分の1以上を満たしていますので、本例会は成立致します。

【奈良大宮ロータリークラブ細則第3条第1節(a)】に『年次総会の1 カ月前の例会において、会長は指名委員会の開催を通告する。』と 決められていますので、11月第1週は文化の日で休会、その前の10月 27日は東京恵比寿ロータリークラブ20周年記念式典の為休会という 事で、本日の例会にて、指名委員会の開催を通告致します。指名委 員会は、【事務取扱内規(1)「細則第3条第1節関係(指名委員会)」 イ】で『クラブの定める指名委員会は7名とし、会長、次年度会長及 び前5代の会長とする。委員長は最先任会長が務める』と決められて います。従いまして、指名委員は、矢追さん、井上さん、楠原さん、 小西さん、福本さん、潮田さんと私、中村の7名です。委員長は最先 任会長の矢追家麻呂さんとなります。それでは、矢追さん、宜しく お願い致します。

(指名委員会:矢追委員長)

本年度指名委員会の委員長を務めさせて頂きます矢追です。どうぞ 宜しくお願い致します。この指名委員会は、次々年度の会長を指名 させて頂きますが、立候補される方がおられましたら、1週間以内に 紙面をもって、指名委員会に通告をお願いします。どうぞ宜しくお 願い致します。委員会につきましては、例会の日程もありますので、

例会プログラム

第16回11月10日 通算1761回

- 11. 開会の点鐘
- i2. ソング

「君が代」「我らの生業」

- 3. お客様の紹介
- 4. 会務報告
- 5. 卓話

クラブ討論会 (ロータリー財団担当)

卓話 国際ロータリー第2650地区 財団資金推進委員会 委員 岡島三千男様 (大和郡山ロータリークラブ所属)

6. 閉会の点鐘

例会状況報告 第15回 10月20日 通算1760回

◎会員総数 2名 46名

◎出席義務者 ◎出席規定免除者(a)

0名

◎出席規定免除者(b)

26名 ◎本日出席 56名

◎本日欠席 8名 ◎本日出席率87.50%

第13回 10月6日

通算1758回の修正 ◎欠席者 10名

◎免除者の欠席者 8名 ◎欠席者の補填者 8名

◎免除者の補填者 5名 ◎出席率 97. 10% 11月にさせて頂こうと思っております。委員の皆さんに、日時につきましては連絡させて頂きますので、また11月になりましたら報告させて頂きます。有難うございました。

委員会報告

国際奉仕委員会:橋本副委員長

本日委員長が欠席ですので、私が代行させて頂きます。先日来お願いして、また協力して頂いておりますポリオミッションですが、まだ少し足らないということで、いままでの例会に欠席されていた方とか何かの理由でまだ出しておられない方は、是非お願い致します。本日で、来週再来週がお休みとなりますので、是非お願いします。

姉妹 • 友好担当委員会: 谷川委員長

- ・東京恵比寿ロータリークラブの創立20周年記念例会に御出席して頂ける方、ご案内はもう渡しておりますが、時間等遅れない様に、会場の方にご集合下さいますようお願いします。ドレスコードがセミフォーマルということになっておりますので、略礼服もしくはブラックスーツ等での御出席を宜しくお願い致します。
- ・11月17日の例会に、もう一つの友好クラブであります太宰府ロータリークラブから奈良の方に8名御出席下さる予定になっております。例会終了後に歓迎の親睦会を開催したいと思っております。本日より(出欠表を)回覧しております。会場は増井会員のお店物集女もしくは芝になりますが、人数により、決定したいと思います。たくさんの御出席をお願い致します。

親睦活動委員会:河野委員

先日10月15日(木)あすかC.C.で行われました第1回親睦ゴルフ及び前年度福本杯のマンスリーを兼ねてゴルフ大会をさせて頂きました件につき、報告をさせて頂きます。第3位が中條さん、第2位が山口さん、そして第1位が小林さんとなっております。色々なご意見を頂いておりまして、第2回の親睦ゴルフの時にはハンディ改正をさせて頂こうと思っております。第2回もたくさんの御参加、よろしくお願い致します。

幹事報告

- ・次週10月27日、その次の週11月3日は例会が休会になります。次の例会は11月10日でございますので、お間違えのないようによろしくお願い致します。
- ・先週の幹事報告でも申しましたが、明後日10月22日から事務局のFAX番号が変ります。0742-33-8600になりますので、こちらの方もお間違え無いようにお願い致します。
- ・本日10月20日、臨時理事会を開催致しまして、今月10月31日をもってクールビズの期間を終了いたします。次回例会からはクールビズではございませんので、必ず上着とネクタイ着用で来て頂きますようお願い致します。
- ・IMに関してですが、IMフォーラムというのが開催されます。ロータリーに関するクイズ大会が開催されるということで、各クラブより3名の回答者に登壇していただきます。ジェネラル・リーダーが北河原PGということで選り抜きの精鋭を選ぶようにとの指示を受けました。我こそは、と思う方は、是非名乗りを上げて頂きたいと思います。どなたもいらっしゃらない場合は私が指名させて頂きますので、快くお受け頂きますようお願い致します。

2014-2015年度決算報告

前年度(2014-2015年度)会計: 倉田会員

前年度福本年度の会計報告をさせて頂きます。本日状差しに報告書を入れさせて頂いております。特筆すべきことは特にございませんが、収入が増えております。会員数の増加、それとニコニコの御協力により、増えております。収支の方、単年度でプラス110万の繰越になっておりまして、予算内に収まっております。以上、前年度の会計報告をさせて頂きます。

前年度(2014-2015年度)会計監査:楠原 会員

前年度福本年度、2014年7月1日から2015年6月30日までの収支決算書および会計帳簿、ならび に証憑書類を監査いたしました結果、適正かつ正確であることを承認致しました。以上、会計 監査報告を終ります。有難うございました。

髙野幹事

皆様、前年度会計に関しまして、ご異議ご質問等ございませんでしょうか。無いようでしたら、拍手をもって承認とさせて頂きます。

RID2590 地区クラブ奉仕委員長:斉藤 正彦 様(川崎西RC)よりご挨拶

皆様、こんばんは。只今ご紹介頂きました、国際ロータリー第2590 地区の、地区クラブ奉仕委員長を仰せつかっております川崎西ロー タリークラブの斉藤正彦と申します。今日は本当に突然にお邪魔さ せて頂いた訳ですけれども、実は私どものクラブ、2590地区は横浜 と川崎が一つになった59から成ります地区の中で私ども川崎西は、1 965 (昭和40) 年、東京オリンピックの次の年に33名で産声をあげま した。その後実は今年で50周年を迎えることとなりました。その50 周年記念のご講演者としまして、当クラブの北河原さんに卓話を、 記念講演をお願いしております。そんな形で今日は突然でございま すけれども、北河原さんのお口添えを頂きながら、我々の方で表敬 ということで、またバナー交換をさせて頂くということで、今日は 例会に、家内共々参加をさせて頂きました。今後も我々50周年を迎 え、来年には3人目のガバナーを出す形をいま考えております。そん な形で、今後とも、当クラブの皆様方とは色々御指導賜りたいと思 いまして、今日は参りましたので、今日はバナー交換をさせて頂き、 今後もいろいろな形で御支援、御協力を賜われば、ということで、 例会に来ましたので、よろしくお願い致します。北河原さんとはた またま学校の、たいへん下の下の後輩でございますけれども、今後 も御指導頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。



バナー交換 斉藤正彦様(川崎西RC)⇔中村会長



10月お誕生日・結婚記念日

★お誕生日★

4日野崎隆男君7日岡中君8日福本良平君

★結婚記念日★

富川 4 日 悟 君 17日 君 箸尾文雄 22日 金星 昇 君 君 22日 河野里志 23目 清岡義教 君 25日 井上正行 野﨑隆男 28日



米山奨学生 劉 瀟 様 「来日17年目を迎えて」

本日の卓話を担当させていただきます、奈良大宮ロータリークラブ 所属奨学生の劉瀟です。現在は奈良先端科学技術大学院大学のバイ オサイエンス研究科の修士課程2年に在籍しています。まず、卓話を 始めさせて頂く前に、せっかくの機会を頂けましたので、皆様への 感謝を伝えさせて頂きたいと思います。

私が単身日本で暮らすようになったのは今から6年前の大学1年生の時でした。実家があまり裕福ではなかったこともあり、大学時代は長期のアルバイト2つと長期休みに合わせて短期のアルバイトも幾つかあわせて働き、学費や生活費を稼いでおりました。もちろんそんな日々も充実して楽しくはありましたが、大学院に入ってからは今回の内容の研究に没頭したいという思いが強くありました。皆様から頂いている奨学金のおかげで、現在はアルバイト等に時間を縛られることなく好きなだけ研究に没頭できています。結果もまずまず



で、最善ではないのですが、当初考えていた過程を大きく超えて担当の先生から今年度の優秀学生賞にエントリーできるのでは?とのありがたい言葉も頂けるようになりました。また、就職活動においても皆様のおかげで東京から香川県まで、交通費等を考えることなく受けたい企業を受けることができました。自身の行きたかった企業さんから内定も頂けて、本当にありがたく思っております。また、所属する奈良大宮ロータリークラブではカウンセラーの水野さんを初め、就職活動などにおいて多くの応援を頂きました。ロータリーの奨学生になってから金銭的にもまた精神的にも支えられて、本当に感謝しております。また人生の先輩であるロータリアンの皆様とお話する中で自身も少しずつ成長出来ているのではないかと感じております。私はバックグラウンドが少しいつもの奨学生の方達とは異なっているのですが、本日はそんなところも含めて、私自身と皆様と少しでも交流を深めていけたらいいなと思っております。それではよろしくお願い致します。

テーマは「来日17年目を迎えて」です。

まず、私自身の自己紹介も含めた簡単な説明をさせていただきます。性格は、研究の道を進む 一番の理由でもあると思いますが、好奇心旺盛で少し人見知りです。趣味はスポーツ観戦で、 特にフィギュアスケート、サッカーが好きです。また、奨学金を頂けるようになってからは、旅行なども行くようになり、今年は函館と、鹿児島、長崎、福岡にいきました。また今年中に 広島と鳥取と静岡にも行く予定で、とても楽しみにしています。また、登山は最近所属する大 宮クラブのMountain Clubの皆様に混ぜていただいて、この前初挑戦しました。大学院に入っ てからはあまり運動できていなかったので、筋肉痛もなかなか辛かったのですが、山という場 所で、普段は聞けないお話をたくさん聞かせて頂けて本当に楽しかったです。経験したことの あるものとしては、スポーツと音楽がメインなのですが、スポーツは高校の時にサッカー、大 学の時にテコンドーをしていました。あまり手が使えないので、足をメインにするスポーツを メインにやっておりました。また音楽においては吹奏楽を小学校2年生の時から始めていて、 チューバという大きい金管楽器を中心に吹いていました。また、日本の伝統的な音楽もすごく 好きで、どれもかじった程度でそんなにうまくはないのですが、和太鼓と琴と日本舞踊も経験 したことがあります。また、冒頭でも少し話したのですが、アルバイトとして、塾講師(3年 半)、小料理屋の店員(2年)、ケータイショップの販売員、桜祭りの出店の売り子などをやっ ていました。大学が青森の弘前大学でしたので、桜前線の最後として弘前城のある弘前公園が 有名で、そこでおでんなどを売っていました。

私の家族について少し紹介させていただきます。現在の実家は上海で、父は上海天文台に勤務しています。母は元々体が弱いこともあり、現在は療養もかねて専業主婦をしています。一人っ子政策もあって中国では珍しい2人兄弟なのですが、日本で生まれたため、弟がいます。出身は中国の山東省で、標準語圏ギリギリで、なまりがきついことで有名の山東語を家族全員話します。

テーマにもあったので、そろそろ皆さん気になっているかと思うのですが、私の経歴について少し説明させていただきます。実はわたしは他の奨学生とは異なり、小学校1年生のときに日本に来日し、そこからずっと日本に住んでいます。父が転勤族だったこともあり、現在までに9回ほど引っ越しをしており、主だったものだけ紹介させていただきます。まず、生まれは山東省の県庁所在地である済南市で、山東省は青島ビールで有名な青島と同じ省です。そこから6歳の時に日本の桜島で有名な鹿児島県鹿児島市に引っ越しました。この時はおはようとこん

にちはしか日本語がわからなくて、初めは本当に苦労して、毎日母に泣きついていたのですが、 週に1回日本語教室に通い、また母お手製の日本語かるたなどを使って日本語を勉強したのを 覚えています。でも、子供なので、大人よりはまだ簡単に日本語を覚えまして、小学校5年生 の時に岩手県奥州市に引っ越しました。ここは世界遺産の中尊寺金色堂のある平泉の北に位置していて、鹿児島市が県庁所在地だったこともあり、初めはこんな田舎に住めるのかとか思っ てビクビクしていたのですが、その分本当に人が優しく、またご近所付き合いを初めてさせて いただいて、地域のコミュニティーのありがたさを知ることができました。ここで高校卒業ま で過ごし、大学は青森県の弘前大学に進みました。この時に家族は中国へと帰り、現在実家は 上海にあります。

私の経歴 (転勤族、各9回の引っ越しを経験

この写真は冬の弘前城なのですが、結構弘前城は四季それぞれで風 情があってすごく綺麗です。雪はニュースでもあるようにひどい時 には一日で1m以上積もるのでなかなか大変でした。そして今、奈 良県生駒市に昨年から住んでいます。奈良は修学旅行以来だったの ですが、電車に乗っていてもお寺などの歴史的建造物がたくさんあっ て、私はまだまだそういうのには疎いのですが、ほんと日本でもな かなかない風景だなと、疎いなりに日々感動しています。また大阪 や京都も近くて、人々も優しいので今までで一番住みやすいなと感 ています。ここまで軽く私自身について説明させていただいたの ですが、本日は卓話ということで、小学校から日本という少し特徴

あるバックグラウンドを持ち私ならではの国際交流についての考え方、感じ方を少しお話させ ていただいて、後半は現在一番力を入れている研究についてお話させていただきたいなと考え ております。来日17年目の私だからこそ感じる国際交流の難しさについて少しお話させていた だきます。

17年間の間に起きた国際交流に関する認識の変化



この17年間で国際交流、つまり異国感を感じる相手が変化しました。 来日した小学生の時はもちろん日本語もほとんどわからない状態で したので、外国人といえば日本人でした。しかし子供はよくも悪く も適応力が高いので、中学高校に上がる頃には日本に馴染み、アイ デンティティも完全に日本になっていました。これは、鹿児島は同 じような外国人が多くいたのに対して、岩手の方は外国人自体も少 なくて、中学という多感な時期に私自身もなんとか他の子の中に違 和感なく馴染みたいと努力した結果でもあると思います。そのため、 無意識のうちに異国感を感じる相手が変化したことに気づかないま

ま、大学へと進学しました。大学に進学しますと、いままでにないくらいに人と関わるように なり、当然ながら留学生とも多く関わるようになりました。特に中国語サークルに所属してい たこともあり、中国人留学生と一番関わることが増えたのですが、会話していく中で、同郷で あるはずの彼らとの間に違和感があることに気付きました。彼らとの間にある違和感は、週に 長くて3時間のただのサークル活動中では気付かず、むしろ中国人は同郷意識が強い分、する く仲良くなっていきました。どれが如実に現れたのは、1年かけて仲良くなった中国人留学生 グループと4泊5日の旅行に行った時でした。やはり日本で2/3以上過ごした私と彼らでは文化 や考え方に違いがあり、むしろ言葉が通じる分、その違和感は的確に相手に伝わってしまい、 最終日は喧嘩になってしまいました。しかしこの経験は、文化の違いを認識することの大切さ を私に教えてくれた経験でもあり、それとともに、中国語が通じるはずの私の中に私ならでは の言葉の壁が存在していることにも気付きました。では、この私ならではの言葉の壁とは何か? 私なりに考察してみたのがこちらです。

私ならではの言葉の壁



後天的に、母国語以外の言語、この場合だと中国語ですが、を勉強 された方と元々中国語が話せていた私では、意味の取り方、意訳の 仕方に違いがあるのだと感じました。例があまり思いつかなくて、 なぜか英語で例えているのですが、(わかりにくかったらすみませ ん。) 簡単にいうと英語の「Excuse me」と「Sorry」の違いだと思 います。日本語では同じ「すみません」を使用する場面ですが、英 語では使い分ける必要が有ることを私たちは通常の英語学習の中で 自然と学んでいます。つまり、通常の言語教育では、言葉だけでは なくその国の文化を含めた意訳された言葉を無意識のうちに勉強し

ているのです。それに対し、私の場合は誰に学ぶでもなく、もともと自分の中にあった中国語 という言葉を日本のアイデンティティのまま、いわば直訳のような形で話しているため、中国 語としてはあってはいるものの、正しい意思疎通に齟齬が生じてしまうのだと思います。なま

じ言葉としてはあっている分、正しく伝えられないし、自分も正しく受け止められないという 結果になり、結果けんかしてしまったのだと思います。このように同郷であるはずの中国人と の間に違和感が生じてしまう経験をした私ですが、このおかげで、文化の違いを認識すること の大切さを早い段階で知ることができました。私ならではの意志疎通の齟齬も認識しているか どうかで大きく変わってきます。また齟齬はあるもののやはり言葉が通じる分、交流も他の方 よりはスムーズにできますし、中国人の友人も多くできました。

だからこそ私なりの交流が...!

比較的早い段階で、文化の違いを認識することの大切さを知る。 いい意味で隔たりのない多国籍の友人を作ることができた。



また、この経験を通じて、他の国々の方達ともスムーズな交流をす ることができており、これは去年大学院のイベントで行ったのです が、いい意味で隔たりのない多国籍の友人を作ることがかなってい ます。来年からは、グローバルな企業に就職することもあり、より 多くの方達とスムーズな交流ができるよう努力していきたいと考え ています。

Structural basis of self recognition in Brassica selfincompatibility

アブラナ科植物の自家不和合性における自他識別認識機構の解明-



亲良先端科学技術大学院大学 即 漢

アブラナ科植物の自家不和合性







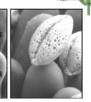
葉草、根菜の多くを含む。

次に、今一番力を入れて取り組んでいることとして、現在の研究内 容について簡単に説明させていただきます。まず、研究テーマはア ブラナ科植物の自家不和合性における自他識別認識機構の解明となっ ています。この黄色の花がアブラナという花です。具体的に何をやっ ているのか、説明していきたいと思います。









まず、この写真は何の写真か分かりますか?

これは雌しべの先端に花粉を付着させた時を顕微鏡下で観察した写 真です。花粉から、花粉管が伸び、雌しべの中に入っているのが確 認できると思います。しかし、同じような写真に見えるのですが、 右の写真では花粉管が伸びていないことが確認できると思います。

∠枚の写真の違いは?







他家受粉

白身の花粉か、昆虫などにより運ばれた違う株の花の花粉かの違い →植物は自身のクローンが増える自殖を防ぐ機構を持つ。

ではこの2枚の写真の違いはなんでしょうか?

これは自身の雄しべ上の花粉か、別の株の花粉かという違いがある のです。他の株の花粉がめしべにつきますと、花粉が給水し、花粉 管が雌しべへと伸びますが、自身の花粉がついても花粉は伸びませ ん。つまり、植物は自身のクローンが増える自殖を防ぐシステムを 持っているということになります。では自殖が進む、つまりクロー ンばかりが増えると何が悪いのでしょうか?受精の過程のみを考え ますと、他の花を必要としない分、自殖の方が有利なのは確かです。

自殖が進む(クローンが増える)と何が悪いのか...?



ここに例を示したのですが、地点Aには自殖が可能な花が咲いてい るとします。この地点Aは非常に穏やかな気候であり、この気候に 最も適した黄色の花はどんどんクローンを作っていきます。しかし、 そんなある日急な寒気による冷害が発生し、気候が急激に変化しま した。もしこの黄色の花が寒さに弱い花だとしたらどうでしょうか? 急激な気温変化に耐えられず、全滅してしまいます。しかし、もし この花が自殖を防ぐシステムを持っていたとしたらどうでしょう? 地点Aが穏やかな気候の時、自殖するときよりは、ペアを必要とす るため、増え方は先程より遅くなるでしょう。しかし、その分少し

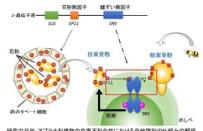
ずつ違う遺伝子を取り入れることで、多様性を持つ花が多く咲くようになります。ここに同様に冷害が発生したとします。もちろん本来この花は寒さに弱いため、ほとんどの花は死んでし まいます。しかし、遺伝的な多様性つまり、いろんな性質をもった花が咲いているため、寒さ に強い性質を持った青い花だけは生存できます。そのため、この青い花のおかげで、この花は 種の全滅を防げるようになります。

自殖を防ぎ、多様性を持つようになると...?



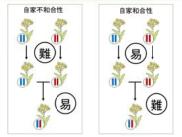
つまり、植物は進化の過程で自殖を防ぐシステムを取り入れること で、多様性を保ち、様々な環境変化に対応できるようにしているの です。先程から話している自殖防止システムのことを自家不和合性 と呼び、この写真のように自らの花粉による受精を防ぎ、他家受精 をすすめる機構のことをさしています。

アブラナ科植物の自家不和合性



研究の目的:アブラナ科植物の自家不和合性における自他識別の仕組みの解明

F1ハイブリッド品種生産の問題点



本研究で期待されること



私は特にアブラナ科植物の自家不和合性に着目しており、このアブ ラナ科植物には大根やキャベツなど、私達が普段食している多くの 葉野菜、根菜を含んでいます。私は特に自身の花粉と他の花粉をど のように識別するかを調べており、そこには雌しべの先に発現して いるタンパク質と花粉の周りに付いている因子の相互作用が大きく 関わっています。現在、日本で販売されている根菜類の多くは雑種 強勢を利用したF1ハイブリッド種子が利用されています。このF1ハ イブリッド種子は遺伝的な背景が異なる親株を交配することにより 作成され、その植物体は両親よりも旺盛な生育を示すため、価値の 高い商品を生産することができます。しかし、F1ハイブリッドは一 代限りのものであり、その優秀な種を維持するためには親となる植 物の維持(ホモ)と交雑のしやすさが大事になっていきます。こ の調節に自家不和合性が大きく関わって来るのです。例えば、自家 和合の植物では親となる植物体の維持は簡単に行えますが、交雑が しにくくなってしまいます。これに対し自家不和合の植物であれば、 交雑は簡単に行えますが、自己の花粉で種子を作ることができない ため、親となる植物の維持は困難となります。本研究により、雌し べ側因子であるSRK/SP11複合体の構造を解明し、雄しべ側因子であ るSP11との結合を阻害するリガンドを人工的に構築できるようにな れば、自家受粉を効率的に進めることが可能となり、F1ハイブリッ ド種子作成の新技術の構築ができます。

そしてその技術を用いて、将来的には優良品種の開発や、更には食 糧やバイオエネルギーの増産につながることを期待しています。 ご清聴ありがとうございました。

| | | | | | | | | | |

本日計 71,000円 累計 1,018,000円

斉藤正彦 様 (RID2590 地区クラブ奉仕委員長・川崎西RC所属)

北河原公敬パストガバナーはじめ奈良大宮ロータリークラブの皆様方には、

大変御世話になります。宜しく御願い申し上げます。

中村信清 君 来週でクールビズが終ります。11月からはネクタイ着用でお願いいたします。

髙野 治 君 劉さん、本日のお話、楽しみにしております。

北河原公敬君 斉藤正彦様 (川崎西ロータリークラブ) ご夫妻、ようこそご来訪下さいました。

心より歓迎申し上げます。

楠原忠夫 君 劉瀟さん 本日の卓話楽しみにしてます。

植倉一正 君 劉さん、山歩きお疲れさまでした。筋肉痛は、大丈夫でしたか?また、今日の

スピーチ楽しみにしています。

弓場裕史 君 リュウショウさん、本日は卓話よろしくお願いします。藤井さん、ありがとう

ございました。

冨川 悟 君 ・米山奨学生 リュウ・ショウさん 卓話よろしくお願いします。

・結婚記念日のお祝いのお花ありがとうございました。

清岡義教 君 10月23日は12年の結婚記念日となります。家族健康に気をつけこれからも頑張っ

てまいります。

箸尾文雄 君 結婚記念日にお花を恵贈いただき有難うございました。

井上正行 君 結婚記念日御祝ありがとうございます。46回目

野﨑隆男 君 結婚記念日、誕生日祝いソングありがとうございます!

佐川 肇 君 例会欠席のおわびに。岩手県八幡平市はあまりに遠く、暗く寒かった。

福本良平 君 ニコニコ協力

潮田悦男 君 ニコニコ協力

中嶌 大 君 ニコニコ協力

西口栄一 君 ニコニコ協力

森 完二 君 ニコニコ協力

鈴木 譲 君 ニコニコ協力

荒木政信 君 ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

11 月

- ■奈良西ロータリークラブ■
- ・11月19日(木)・・・第2回クラブデー、例会場変更の為。
- ※ビジター受付:11月19日(木)17:30-18:00まで

奈良ロイヤルホテルフロント横にて行います。

- ■生駒ロータリークラブ■
- ・11月11日(水)・・・「アントレ生駒①」に、場所変更。

18:00∼。

※ビジター受付:通常の例会受付。ビジターフィ:3,000円。

・11月18日(水)・・・「あやめ館」に、場所変更。

18:00

※ビジター受付:通常の例会受付。ビジターフィ:4,000円。

次回の例会

2015年11月17日(火)

卓話 社団法人 国際観光日本レストラン協会 会長 フレンチレストラン Le BENKEI オーナーシェフ

尾川 欣司 様

演題 「食は命です。」~奈良県の食育とスローフードの本音~